



12月度

④なるほど そうか やってみよう!

<競争優位をつくるための3つのポイント(5)>

*今回のテーマ:3つのキャッシュレス

日本でも『キャッシュレス』が急速に進みつつあります。とくに、中国・韓国の普及度は別格ですね。アマゾンではクレジット決済が便利ですし、スーパーでは事前にチャージしたカードでの買い物は支払いスピードが速く、重宝しています。ただ、中国や韓国のように日本では普及しない気がします。今回はキャッシュレスの支払いシステムについて、シンプルに、わかりやすく、説明します。

世界で通用するクレジットカードは『国際ブランドのクレジットカード』5種類のみです。皆さんが持っているクレジットカードは国際ブランドと提携して、日本のカード発行会社が発行したものです。(表1・表2・表3を参照)

(1) <クレジット>世界で通用するクレジットカードは「5種類」のみです。

国際ブランドのクレジットカード		取扱高(兆円)	構成比
①VISA	ビザ	1,179	58.3%
②MasterCard	マスターカード	639	31.6%
③AMERICAN EXPRESS	アメリカン エクスプレス	128	6.3%
④Diners Club	ダイナース クラブ	44	2.2%
⑤JCB	ジエシービー	33	1.6%
合 計		2,023	100.0%

国際ブランドと提携して



発行会社がカードを発行

大手 クレジットカード 発行会社	銀行系	流通系	鉄道系	航空系
	三井住友	イオン	JR TOKYU	ANA
	みずほ	ライフ	Passport(京王)	JAL

(2) 支払いシステムには3種類あります。

(表3)

形態	(1)プリペイ	(2)デビット	(3)ポストペイ
カード名	プリペイド(カード)	デビットカード	クレジット(カード)
支払い	前払い 事前にお金をチャージ	同時払い 銀行口座から支払いと同時に引落し	後払い 銀行口座から後で引落し
審査	なし	なし	あり
分割	できない	できない	できる
種類	nanaco Suica ICOCA PayPay PASMO 楽天Edy スーパーのカード	銀行のキャッシュカード 国際ブランド付きデビットカード	①VISA ②MasterCard ③AMERICAN EXPRESS ④Diners Club ⑤JCB

■英語の意味: *プリ(pre):前もって *デビット(debit):引落し *ポスト(post):後で
*プリペイドカードの中には事前に手続きをすれば、クレジット支払いできるものもあります。

これらの仕組みをよく理解して、これからのキャッシュレス時代を賢く生き抜いてください。

『月別商品展開のポイント』:2016.7~2018.12 『なるほど そうか やってみよう!』:2019.1~2020.12

4年半に渡り連載しましたこのシリーズを今回で終了します。ご愛読ありがとうございました。